



音・光・ニオイなどの環境刺激に過敏な人のための

# センサーマップ



世田谷文学館

©Ryoji Arai

2026年6月更新

# センサリーマップとは？

センサリーマップは、音・光・ニオイ・人混みなどの環境刺激に関する情報や、休憩しやすい場所などをまとめたマップです。

感覚の感じ方には個人差があり、同じ場所でも、「音が気になる」「まぶしく感じる」「ニオイで疲れてしまう」など、人によって感じ方は異なります。

そのため、事前に環境の特徴を知ること、

- ・苦手な場所を避ける
- ・休憩場所を確認する
- ・イヤーマフなどの対策アイテムを準備する

など、自分に合った過ごし方を考えやすくなります。

また、センサリーマップは「不快な場所」を示すものではなく、一人ひとりが安心して施設を利用するための参考情報として作成しています。

疲れた時には無理をせず、休憩をとりながらお過ごしください。



# マークの紹介



まぶしさを感じる可能性のある場所



騒がしさを感じる可能性のある場所



暗い場所



混雑する可能性がある場所



ニオイのある場所



座れる場所

## 【注意】

展示内容や来場者数によって、音や光、混雑状況は変化する場合があります。あらかじめご了承ください。

照明がない暗いコーナーがあります  
時間帯によって音声の流れる展示があります

基本的には静かなエリアですが  
キッズエリアのため  
状況によってはお子さまの  
声大きいときもあります

本、特に古本特有の  
ニオイがあります

展示内容によっては、  
音や光の強いエリアが  
生じる可能性があります

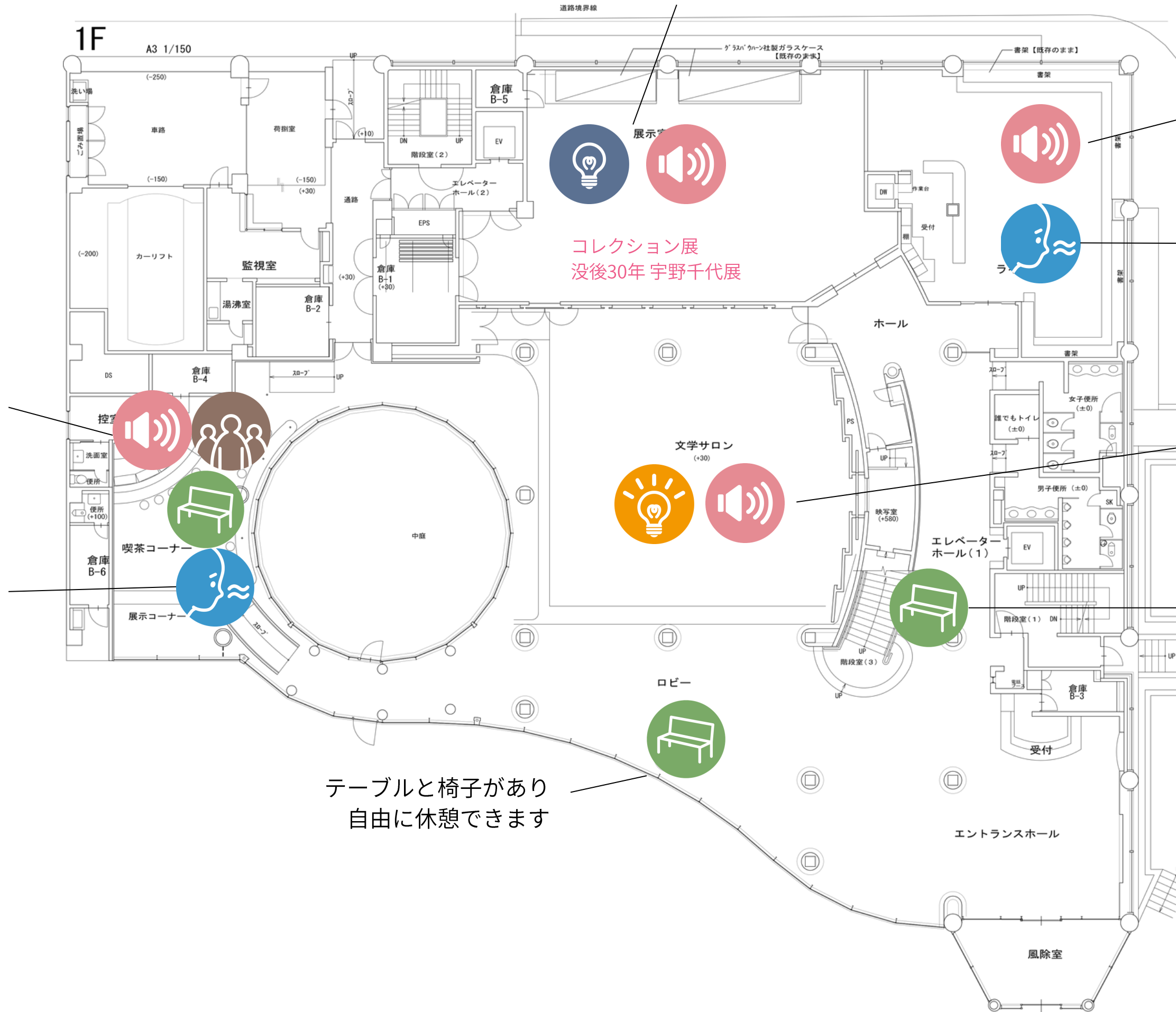
階段下に椅子があります

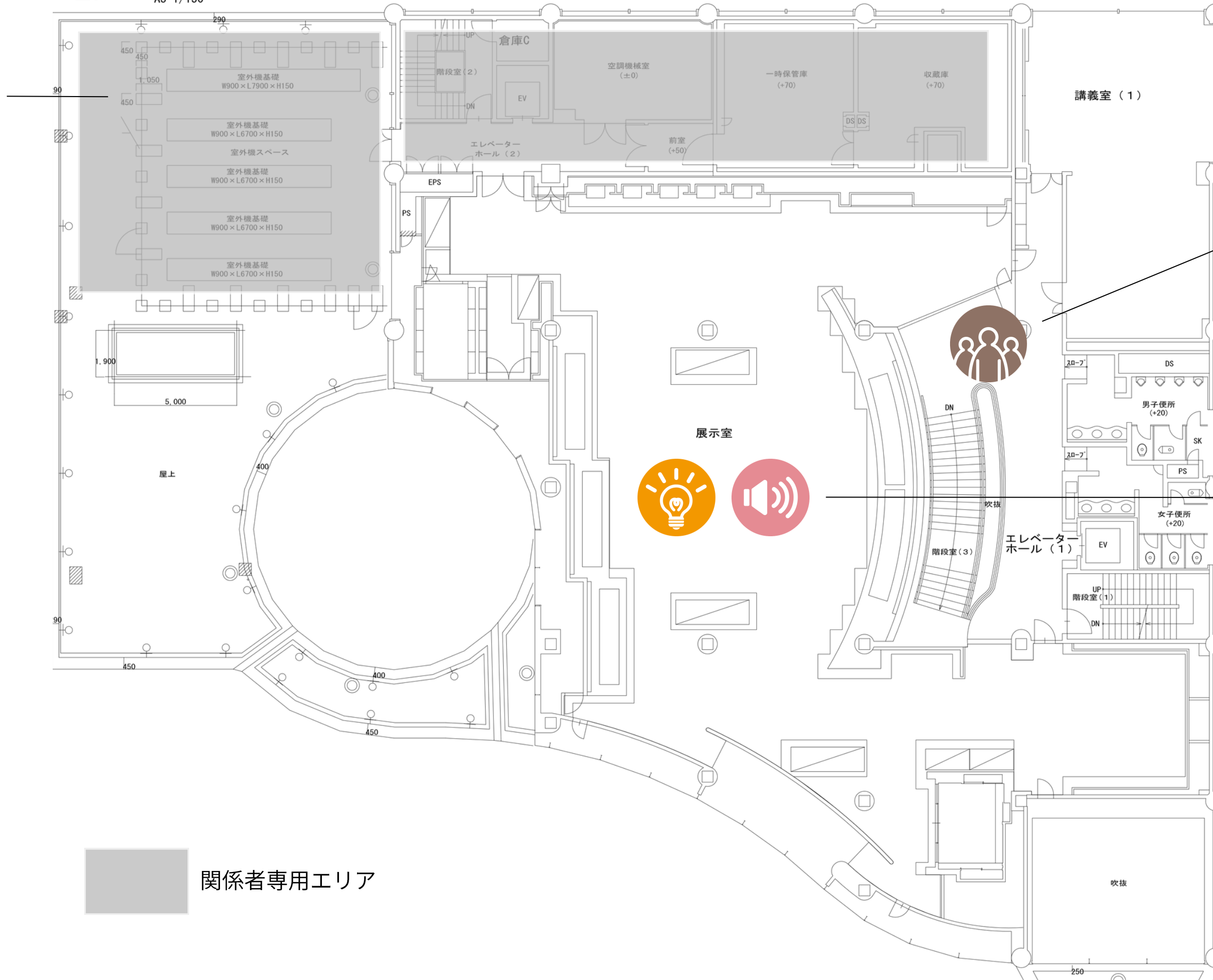
時間帯によっては、混雑や  
ご利用者同士の会話などにより  
騒がしいときがあります

BGMや飲食に伴う音  
などがあります

喫茶コーナーのため  
食事のニオイがあります

テーブルと椅子があり  
自由に休憩できます





日によっては、展示室や講義室の利用により、人の滞留が起こりやすい場所です

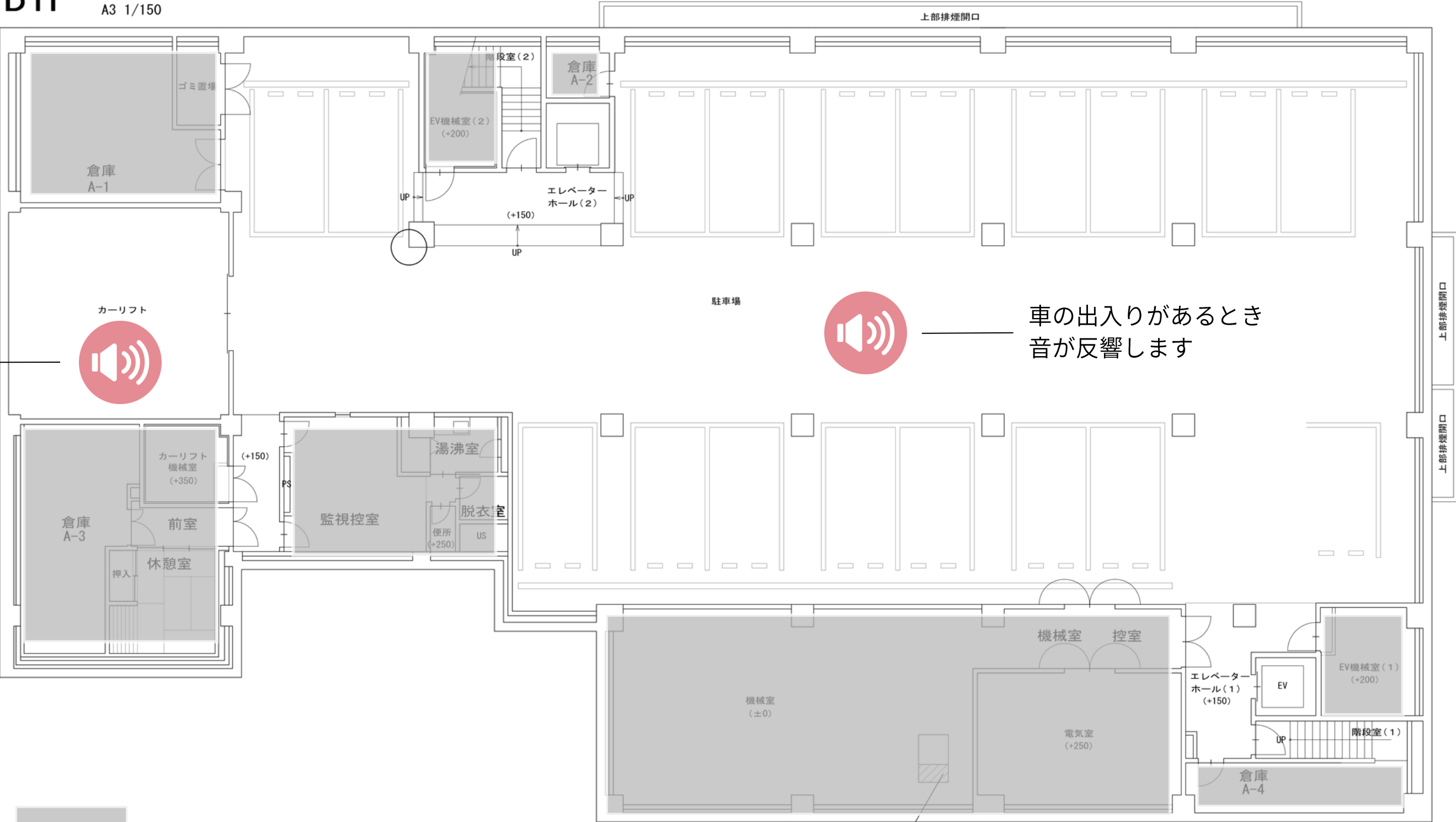
展示内容によっては、音や光の強いエリアが生じる可能性があります

関係者専用エリア

B1F

B1F A3 1/150

立体駐車場のため  
車の出し入れの際に大きな  
アラート音が鳴ります



車の出入りがあるとき  
音が反響します

関係者専用エリア

# 感覚にやさしい鑑賞・滞在のために

- センサリーマップで館内の感覚情報を確認しながら、対策方法や休憩など滞在計画を立てる参考にご利用ください。
- 大きな音や突発的な音、騒がしい環境が苦手な方は、耳栓、イヤーマフ、ノイズキャンセリングイヤホンなどをご利用しながら、ご自身にあった音環境で滞在ください。
- 照明やモニターなどの光を眩しく感じる方は、サングラスやカラーレンズなどをご利用ください。
- 施設内の音や光などの刺激で疲れたり体調の変化を感じた場合は、椅子に座って休憩ください。体調がすぐれない場合は、スタッフに相談ください。
- 展示内容や来場者数によって、施設内の環境は変わります。対策アイテムの利用や休憩を工夫しながら、無理のないように展示をお楽しみください。



世田谷文学館

©Ryoji Arai

公益財団法人せたがや文化財団 世田谷文学館

センサリーマップ作成協力：感覚過敏研究所